



# 横断歩道における歩行者最優先!



令和4年の歩行中の交通事故死者は24人。15人が道路横断中で、そのうち4人は横断歩道横断中でした。

## ○ 運転者の皆さんへ

横断中や横断しようとしている歩行者がいる場合、必ず一時停止し、歩行者を横断させてから発進しましょう。また、自らの命を守るシートベルトも忘れずに!

歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って安全運転に努めましょう。

## ○ 歩行者の皆さんへ

「横断歩道を渡る」、「信号機のあるところでは、その信号に従う」など、基本的な交通ルールを守りましょう。

運転者に対して横断する意思を明確に伝えて、安全を確認してから横断を始めたり横断中も周囲の安全を確認しましょう。

信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査結果(JAF)

平成30年 岐阜県の一時的停止率 2.2%(全国順位41位)

令和 4年 岐阜県の一時的停止率 57.0%(全国順位 6位)

交通ルールを守って一時的停止率100%を目指しましょう。



\*どちらも横断歩道標識です。

令和五年十月号  
石田川



山県警察署  
署所在地交番  
0581  
22-0110

# 家族全員で二セ電話詐欺の被害防止対策!

被害額(令和5年8月末現在)

種類	被害額(約)	前年比
二セ電話詐欺	3億4,747万円	+9,052万円
オレオレ	7,122万円	+4,547万円
預貯金	3,424万円	+1,104万円
架空料金請求	1億5,735万円	+1,841万円
還付金	891万円	-1,417万円
融資保証金	334万円	+281万円
金融商品	5,109万円	+3,109万円
ギャンブル	—	-1万円
交際あっせん	—	±0円
その他	—	±0円
キャッシュカード詐欺盗	2,130万円	-413万円

令和5年8月末現在岐阜県では、169件(前年対比+31件)の二セ電話詐欺が発生しており、被害件数、被害額共に、前年同期と比べて増加しています。

被害に遭わないために

- 自宅にお金を保管せずに金融機関等に預けておきましょう。
- 電話機は、常時留守番設定にして、犯人からの電話に直接出ないようにしましょう。
- 防犯機能付き電話機を設置しましょう。



## 令和5年 全国地域安全運動

◎ 実施期間

令和5年10月11日(水)～令和5年10月20日(金)

10月11日「安全・安心なまちづくりの日」

この運動は、地域の皆さんと関係機関・団体及び警察が相互に連携して、地域安全運動をさらに強化し、犯罪や事故などのない安全で安心して暮らせる地域社会を実現することを目標としています。

## 山岳遭難防止!

1. 道に迷わないための登山地図アプリの活用
2. 入念な登山計画
3. 水分補給をしっかりと行う
4. 転落や落石の危険がある場所ではヘルメットを着用



《もしもに備えて》

家族や知り合いに行き先を告げた上で、登山届も必ず提出しましょう。

